



# 池島魂

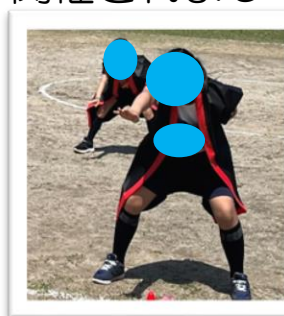


教育目標 「愛顔でより良い未来に向かって努力する子供の育成」

文責：校長

## いっしょうけんめい 「一生懸命」は カッコいい！ ～5/21(日)神浦小・池島小合同体育祭～

5月21(日)、神浦小学校と池島小学校合同体育祭が開催されました。体育祭日和の日差しの中、子どもたちは入場行進やソーラン節、徒競走やリレー、玉入れなどたくさんの種目を一生懸命やりきりました！とくに、全校児童による「神浦ソーラン」、子どもたちの一生懸命で息の合った動きとかけ声に会場全体が心打たれました！



まいとしこうれい たいさい おど ちょう えんぎ さいちゆう  
毎年恒例の長崎の秋の大祭「長崎くんち」では、踊り町の演技の最中に観客から「よいやあ～！」(いいぞ！カッコいい！すごいぞ！)の声がかかります。それに反応して白トッポと呼ばれる盛り上げ役が、観客とともに「もってこい！」の掛け声を率先してあげ、退場しようとする出し物に「もってこい！」(アンコール)に答えるよう交渉したりするので。私は、縁あって本灰石町の御朱印船に根曳(船をひく人)として「長崎くんち」に参加してきましたが、演技中、客席からの「よいやあ～」の声は、たいへん気持ちよくありがたかったことを覚えています。また、その後の「もってこい！」の声に、やる気がみなぎっていました！

神浦小学校での体育祭・・・、私は本部席で神浦ソーランをはじめとする子どもたちの一生懸命の競技や演技はもちろんのこと、

ときょうそう  
徒競走前の呼名に「ハイ！」と元気よく返事をする様子や  
たいそうすわ  
カッコいい体操座りやうなづきながら話を聞く姿に  
「よいやあ～！」と心の中で何度も叫んでいました。  
だから、「もってこい！」のかけ声がかかるのですね。  
「一生懸命はカッコいい！」をたくさん感じた体育祭でした。

これからも交流学習だけでなく、池島小中での学びは続きます。  
池島っ子にとって、

**自分からあいさつや返事をする**

**しっかりと話を聞いて、それを言葉や行動していく**ことなど、  
小学生も中学生も私たち大人も、神浦小のお友達から学ぶことは多いと  
思います。

※T先生も体育祭後の朝の会のお話でそのようなことをアドバイス  
されていました。

もちろん今回の体育祭での頑張り<sup>しょうさん</sup>を賞賛<sup>じ ここうていかん</sup>し、子供の自己肯定感<sup>じ こ</sup>や自己  
有用感<sup>ゆうようかん</sup>を高めることはとても大切なことだと思いますが、それだけ  
で終わらせるのではなく、**一人一人にとって実りのある学び**にするため  
に、私達教師が、そして保護者の方々が、一番身近な大人として何を伝  
え、何を意識させていけばいいのかを考え、実践していくことがより大  
切です。

子どもたちは**無限<sup>むげん</sup>の可能性<sup>かのうせい</sup>**を秘めています。その可能性を开花させる  
ために、「早寝・早起き・朝ごはん」などの生活習慣をベースとした  
生活習慣を整えながら、「自分で楽しんでいく学び」を「いいものを  
自分で取り入れて実行していく学び」を学校と家庭で協力しながら  
創っていければと思っています。

保護者の皆様、先生方、暑い中最後までご声援ありがとうございました。  
今後とも、引き続きご支援ご協力よろしくお願いいたします。

※ 池島中学校の先生方、昨年度までいらっしゃった先生方、地域の  
方々も休日にもかかわらず応援やお手伝いしてくださいました。

ありがとうございました！



応援、元気よく全力で  
がんばっています！

入場行進  
旗手をしています！



